



# 令和小だより

令和4年度1月号  
発行 令和5年1月10日  
中野区立令和小学校  
校長 松井 敏

## 子どもへの後押し

校長 松井 敏

新しい年、令和5年を迎えました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

旧年中は、コロナ禍においても本校の教育活動に温かいご支援とご協力を賜りました。皆様の本校へのお心寄せに深く感謝申し上げます。本年が、子どもたち、皆様にとりましてよりよい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

子どもたちが新たな学年に向かうまどめの後期後半が始まりました。3月までに子どもたちが登校する日は、53日（5年生は54日）です。今週末には、残り50日を迎えます。

新年を迎えての「残り50日」の日は大きな節目でもあります。子どもたちにとっては、この残り50日の節目に、「まだ」と「もう」の2つの考えで自分を見つめ直すことが大事だと思っています。

その2つの考えとは、「まだ50日もあるのだから、今までやらないでいたこと、逃げていたことにチャレンジする。」「もう50日しかないのだから、これまでがんばってきたこと、大切にしてきたことを絶対にやめないで続けていく。」これが、「まだ」と「もう」の2つの考えです。どの子どもにも、これまでやらないでいたこと、ここまで続けてきたこと、どちらも当てはまることあると思います。小さなことでもいいので、それを自分で見つけようとする必要があります。これは「よさと可能性の発見」です。これを自分で見つけられれば、今度は自分で自分を動かしていくという「自

己変革」につながっていきます。

子ども自身が自分で自分を伸ばしていけるよう、わたしたち大人の役割の一つに、「子どものよさと可能性の発見」と「子どもの自己変革」の後押しがあるのではないのでしょうか。

子どもたちにかかわる全ての大人が、この「子どもへの後押し」の意識をもって子どもたちに接していただけたら、大変ありがたいと思います。「みんなで育てる令和の子」です。令和小の子どもたちをみんなで育てていきましょう。

1月14日（土）の土曜授業公開に合わせて、校内書き初め展を実施します。12月から練習してきた力作が並ぶと思います。お子様への一言をお願いします。また、保護者の方のご協力を得て、地域でのフィールドワークを実施する学年もあります。地域の新しい発見があったり、地域、保護者の方々とのかかわりから学んだりすることができる「学校や地域のことを考える学習」です。

令和5年、子どもたちの学校生活の様子の子の参観から参加、そして参画へと少しずつお力添えいただければ幸いです。

### <5年生：みんなの命を守る防災フェス>

4年生と保護者、地域の方々に向け学習を発信、質問を受け、感想やアドバイスももらいました。

## 展覧会～「夢広がるにじ色ワールド」～

12月8日（木）9日（金）10日（土）に展覧会を行いました。

今年度は、全学年の平面、立体、共同作品と5・6年の家庭科作品が展示され、展覧会テーマの「夢広がるにじ色ワールド」にあわせて、それぞれの思いが込められた個性あふれる作品が並びました。

事前に様々のご協力をいただいた保護者や地域の方々、運営に協力して下さったPTAの皆様、ありがとうございました。

## こだま学級 高尾宿泊学習

こだま学級は、11月28日（月）から2泊3日で高尾宿泊学習に行ってきました。3年生以上の児童を対象に、宿泊を伴う学習を通し子どもたちの自立を促すことをねらいにして実施しました。

今年度より、高尾の森わくわくビレッジを拠点にすることになり、3日間の行程全てが子どもたちにとっても新鮮な活動となりました。1日目は高尾山登山。琵琶滝コースを歩くグループとケーブルカーに乗って1号路を歩くグループに分かれましたが、予定通り頂上で合流することができ、全員でお弁当を食べることができました。帰りは全員でケーブルカーに乗り、日本一の斜度31度を体感してきました。2日目は神奈川県立あいかわ公園で一日過ごしました。首都圏最大級の宮ヶ瀬ダムを下から見上げた後、インクライン（ケーブルカー）に乗ってダム上部へ移動しました。今度はダムの上から、ダムの下を見下ろしたり遠景を眺めたりしました。あまりにも巨大な人工物の迫力に、子どもたちはただただ圧倒されていました。3日目は藤野芸術の家で、サンドブラスト体験をしました。円形、星形、ハート形の中から子どもたちが選んだガラスのお皿に、様々な形のシールを思い思いに貼っていきました。その後、専用の機械を使ってお皿に砂を吹き付け、ガラスの表面に傷を付けることで模様を浮かび上がらせていきました。簡単な作業なわりに仕上がりが高く、子どもたちも喜びの声を上げていました。レストランで食事を済ませた後、相模ダムを見学し、最後に相模湖遊覧船に乗って3日間の宿泊学習を締めました。

衣服の着脱、入浴、食事、荷物管理、長い時間での小集団行動など、普段の学校生活よりも踏み込んだ課題であっても、子どもたちは事前学習で学んだことを生かし、自立して行動していました。こだま学級では異年齢集団の関わりも大切にしており、高学年が下級生たちのお世話をすることも自然に行われていました。平素の学習活動の成果を発揮する場としても、十分に機能した3日間でした。

## 4年 TGG（英語体験プログラム）

4年生は、12月2日（金）に、東京グローバルゲートウェイ（TGG）に行ってきました。お台場にあるこの施設では、様々なプログラムを通して子どもたちがネイティブの方たちと英語体験を行うことができます。令和小の4年生は、「ホテルゾーン」や「エアポートゾーン」で様々な場面での英語のやりとりを体験したり、「効果音を作る」「橋の強度を競う」「ダンスパフォーマンスをする」などのミッションに英語を使って取り組んだりしました。ふだんあまり英語に接することのない生活を送る子どもも、いざチャレンジしてみると、英語などでコミュニケーションが取れたようで、楽しそうな表情が見られました。

## 1月の生活指導 生活指導部 今月の目標「外で元気に遊ぼう」

冬休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に帰ってきました。

1月の生活目標は、「外で元気に遊ぼう」です。寒さ厳しい中ですが、子どもたちには外遊びを指導しています。外で元気に遊ぶことには、様々な効果があります。

- ① 筋力や瞬発力、持久力、平衡性、柔軟性などの体力の向上につながります。
- ② 血液が全身に行き渡り、体を温めることができます。
- ③ 太陽の光をたくさん浴びることで生活リズムを整えることもできます。また、太陽の光を浴びることでビタミンDが生成され、骨を強くします。
- ④ 汗をかくことで、基礎代謝や体温や血圧の調整といった、自律神経機能向上につながります。
- ⑤ 気分がすっきりし、ストレスの軽減になります。

十分運動をするとすっきりした気分で、次の学習に臨むことができます。たくさん遊んで、健康な身体と心をつくってほしいと願っています。

## 4年 連合音楽会

12月6日(火)、4年生は中野区連合音楽会に参加してきました。区内の4、5年生が集い、合奏や合唱を発表するこの会は、3年ぶりの開催となりました。令和小の4年生は、ボディーパーカッション「ロックトラップ」、合唱「スキンプルシャンクス」を披露しました。なかのZEROホールに響き渡る音色に驚いた子どもたちは、気持ちよさそうに演奏したり、合唱したりしていました。笑顔もこぼれる楽しそうなその姿に、4年生らしさが光っていました。また、11月25日(金)には、校内発表会も行われ、4年生の発表を3年生、こだま学級、6年生、4年生保護者が参観しました。参観した学年からの励ましも力に変え、のびのびと力を出し切った4年生でした。参観していただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



日	曜	1月の学校行事
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	冬季休業終
8	日	
9	月	
10	火	授業再開 給食あり 安全指導日 発育測定(6年)
11	水	席書会(3・5年) 発育測定(4年)
12	木	席書会(4・6年) 発育測定(5年)
13	金	発育測定(3年)
14	土	土曜授業公開日 校内書き初め展 小学校連合作品展始(書き初め)
15	日	
16	月	クラブ活動⑫ 発育測定(2年) そろばん教室(3年)
17	火	発育測定(1年) そろばん教室(3年)
18	水	小学校連合作品展終(書き初め) 社会科見学(3年) 発育測定(こだま)
19	木	
20	金	小学校連合作品展始(作品展)
21	土	
22	日	
23	月	水曜時程
24	火	
25	水	特別時程 4時間授業 小学校連合作品展終(作品展)
26	木	新1年生保護者会
27	金	校内書き初め展終 校外学習(こだま3組)
28	土	
29	日	
30	月	委員会活動⑩ れいわ生命のメッセージ展始
31	火	

※区の連絡等により、変更する場合があります。